

国道15号 銀座7丁目での空洞の現地調査の結果について

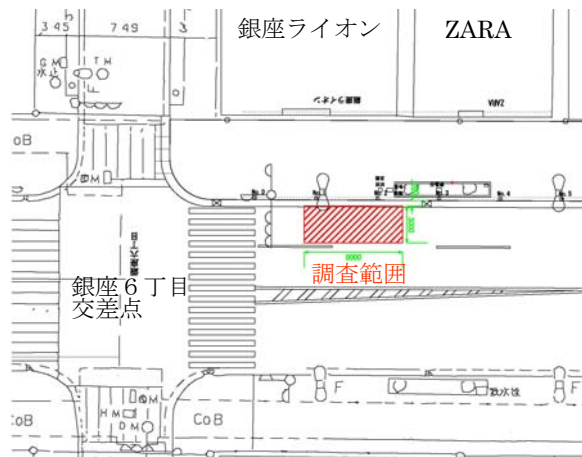
1. 現地調査の実施

6月14日(日) 21:30~0:30に、国道15号の銀座7丁目において「直轄国道の舗装(路面)に関する保全検討委員会(委員長; 小泉淳 早稲田大学理工学術院教授)」が公開で空洞の現地調査を行いました。

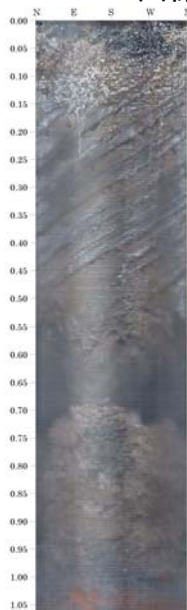
2. 現地調査の結果

ハンディー型地中レーダー探査とスコープ探査及びFWD試験を現地で行いました。現地調査の結果は以下の通りです。

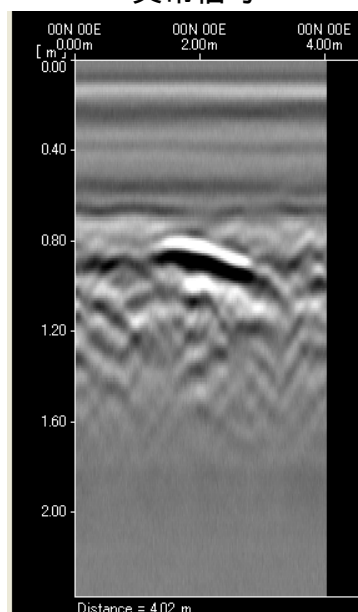
- ① 舗装面の下にすき間が認められたが、空洞というようなものではないことが確認されました。
- ② FWD試験でも舗装体の安全性が確認されました。
- ③ 異常信号は出たが、この異常信号がどのようなものかは第3回委員会で審議することとなりました。



スコープ画像



異常信号



問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局道路部 道路保全企画官 石井 武 (電話:048-600-1323)
国土交通省道路局国道・防災課 課長補佐 信太 啓貴 (電話:03-5253-8494)